くみあいNEWS

第　１５３０４　号
2022年11月30日(水)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

第53期 第17回中央委員会報告

【日時】11月29日(火)17時15分～18時10分【出欠】出席75名 委任25名 欠席0名 100/100名
【議長】平井議長

１．報告事項

（１）上部団体会議報告
- 第２１回中央執行委員会
- 中央労使協議報告

11/1　労使協議会「２０２３年全社安全衛生活動方針の策定にあたって」
11/1　臨時経営委員会「２０２２年度第２四半期決算について」
11/1　団体交渉「２０２２年冬期一時金支給要綱別紙について」
11/1　事務説明「２０２２年冬期一時金支給率および基準額の算定について」

（２）２０２３年度第１／四半期決算報告並びに会計監査報告について

（３）箇所労使協議報告
- 11/29　経営委員会「２０２２年１２月度生産計画について」
- 11/29　事務説明「２０２２年度ノー会議デーの設定について」

（４）専従者給与審議委員会報告

（５）第１４回政策実現対策委員会報告

（６）第４回政治活動委員会報告

２．協議事項

（１）年末年始安全強化活動について

（２）２０２３年度組合学校開催について

（３）「書きそんじハガキの回収活動」の取り組みについて

３．審議事項

（１）労働組合会館建設検討委員会の設置に関する件（案）

（２）組合規約・規程の一部改正に関する件（案）

４．その他

（１）１２月度日程について

報告事項6件
異議なく承認
協議事項3件、審議事項2件
満場一致で可決・決定

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

年末年始安全強化活動について

本年の関西製鉄所和歌山地区においては、軽処置・不休災害が増加傾向にある中、４件の休業災害が発生するなど、危機的な状況にあります。また、災害の内容を見てみると、手元・足元の確認不足、変更ＫＹ不足による災害が多く発生している状況です。

こうしたことを踏まえ、安全で安心して働くことのできる職場環境を目指し、下記の内容にて安全強化活動を展開いたします。

１．活動期間　　２０２２年１２月１日（木）～２０２３年１月３１日（火）

２．安全スローガン

２０２２年　『決まったルールは必ず守る！　家族の希望はゼロ災職場!!』

２０２３年　『ちょっと待て　ホントにいいの？その行動　もとには戻せぬ心と身体』

３．活動内容

項　　目	日時	内　　容
安全標語参加賞配布	１２月上旬	安全標語提出者に対する参加賞を配布
ＮＳＧＲ統一ビラ配布	１２月上旬	年末・年始無災害への思いを込めて安全ビラを各職場へ送付
年末安全行事	１２月中旬	安全を祈念した鏡餅を各支部に配布
執行部年末激励巡視	１２月１日～２８日の期間 日程調整の上実施	年末を無災害で乗り切るべく職場への安全呼びかけを実施
執行部・支部長合同 早朝門前立哨	１２月８日・１月１２日	年末年始を無災害で乗り切るべく職場への安全呼びかけを実施
執行部・支部長 年始安全祈願	１月６日	湊神社において１年の安全を祈願する
執行部年始激励巡視	１月５日～３１日の期間 日程調整の上実施	今年１年の安全を確保すべく各職場を訪問し安全を呼びかける

年末年始を無災害で乗り切ろう！







「書きそんじハガキの回収活動」の取り組みについて

日本製鉄労連は「書きそんじハガキの回収活動」を通じて、日本ユネスコ協会連盟の世界寺子屋運動を支援する社会貢献活動を行っています。和歌山労組としても本活動の意義や実績等を踏まえ今年度も取り組みを展開いたします。

１．取り組み期間　　２０２２年１２月１日（木）～２０２３年１月３１日（火）
２．対　象　者　　本取り組みに賛同いただける方。
３．回 収 方 法　　各支部集約後、執行部（担当：杉山）まで提出をお願いします。
４．送　付　先　　日本製鉄労連へ送付後、日本ユネスコ協会連盟へ一括送付します。

みんなのタンス遺産で約135万人が寺子屋に！
ユネスコ世界寺子屋運動をタンス遺産で応援しよう

【書きそんじハガキとは】
・住所を書き間違えたものや、古くて使えない等の理由で投函していないハガキのこと。

【回収対象】
・料額印面部分（切手貼付部分）に個人で印刷をしていない。または汚れていないもの。
・両面あるいは片面を全く使用していないもの。
・通信文は記入しているが、宛名が途中までしか記入していないもの。
・宛名は記入しているが、通信文が明らかに途中で終わっているもの。
・通信文、宛名ともに記入しているが、完全に同一のものが５枚以上まとまっているもの。

【目　的】
・書きそんじハガキは、募金（５８円／枚）に換えられ、戦争や貧困、女性であるという理由だけで教育を受けられない人々に教育の場を提供する「世界寺小屋運動」の支援に役立てられます。
具体的には、鉛筆や消しゴム、ノート等の文房具費用、給食費用、寺小屋建設・運営費用等に活用されています。

世界寺子屋運動って？





世界には学校に行けない子どもが約1億2,100万人（うち初等教育では約5,900万人）、文字の読み書きができない大人（15歳以上の成人）が約7億7,300万人（2021年11月現在）います。
1989年に開始した「ユネスコ世界寺子屋運動」は、基本的人権として、年齢、宗教、性別にかかわらず**すべての人が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する活動**です。SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みのひとつとして、世界各地の貧困地域で「学ぶ場＝寺子屋」を通して人材を育成し、自立した持続可能な社会づくりを応援します。

2023 年和歌山市議会議員選挙
日本製鉄和歌山労組組織内候補予定者

清末 ひろよし

和歌山市の活性化には関西製鉄所和歌山地区の発展が不可欠であり、県本部、連合和歌山とともに行政と常に連携し、迅速かつ的確な対応を図っていかなければなりません。こうした役割を担うべく、第２０回統一地方選挙における和歌山市議会議員選挙に対し、和歌山労組は「清末ひろよし」氏を組織内候補として擁立し、必勝に向けた取り組みを組織一丸となって展開して参ります。

組合員とご家族皆様の絶大なるご支援とご協力をお願いします。

「清末 ひろよし」経歴書

生年月日

1982 年 6 月 15 日(40 歳)

出 身 校

和歌山工業高等専門学校　専攻科修了(2005 年 3 月)

主な経歴

2006 年 7 月　住友金属工業㈱入社　設備部設備管理室　配属
2014 年 9 月　組合専従役員　就任
2016 年 9 月　設備部土建技術室　復帰　現在に至る

政治信条

和歌山市で暮らしてよかったと誰もが思える街にするため、
市民との対話を基軸とし、地域の発展・課題解決に取り組みます。

- 地場産業の支援や D&I の推進により地方創生をめざします
- 教育体制・環境を整備し次世代人材の育成に努めます
- すべての人が健康的に暮らせる地域医療・福祉の充実をめざします
- 誰もが気軽に参加できる文化・スポーツの環境整備に努めます
- 自然災害に備えた防災体制・対策を推進します
- インフラマネジメントの強化に努めます



清く正しく末長く 市民のために 全力疾走！

「清末ひろよし後援会」入会活動展開中です！よろしくお願いいたします。